

平成28年度 2年生美作市学力テスト

美作市立勝田中学校

※正答率

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
勝田中	73.7	59	59.9	50.7	64.1	307.4
基礎	79.5	60.5	60.8	54.1	70.9	
活用	52.7	51.5	55.1	39.4	46.9	
美作市	71.7	53.8	57.8	52	56.4	291.7

※結果分析(○できている ●できていない)

〈学力調査〉

【国語】

- 漢字の読み、言語・文法・語句の知識、作文などがよくできていた。
- 新聞記事や文学作品の読み取りの問題のできが悪かった。

【社会】

- 世界の人々の生活と環境や古墳時代までの歴史など基礎問題がよくできていた。
- 地球の姿をとらえる問題など世界の地域構成などの問題のできが悪かった。

【数学】

- 正負の数の計算や図形の基礎問題ができていた。
- 文字式の問題や資料の散らばり・代表値の問題などの問題のできが悪かった。

【理科】

- 気体の発生や性質、力と圧力、地層、植物など基礎問題がよくできていた。
- 光と音の性質や物質の状態変化などの問題のできが悪かった。

【英語】

- リスニングや単語の並びかえによる英作文の問題がよくできていた。
- さまざまな英文の読み取りや場面に応じて書く英作文などのできが悪かった。

〈学習状況調査〉

○地域の行事に参加しあいさつをしていると答えている生徒、当番や係の仕事を担当していると答えている生徒、学校の規則を守っていると答えている生徒がほぼ全員である。

●家庭学習は平日で1時間程度の学習時間の生徒がほとんどで、土日は2～3時間している。メディアの利用時間が3時間を超える生徒が3割に達しており、全国・県平均を上回っている。

〈学校としての対応・目標〉

国語A以外は全国平均を下回っています。学習事項の定着に向け、努力します。

①授業に力を入れます。

- ・毎時間の中で復習(小テスト、暗記、重要事項の発問)の時間を設ける。
- ・ICT機器などの視覚的な教材を使ったわかりやすい授業を工夫する。
- ・じっくり考える場面、活動する場面、発表する場面を設定する。

②学習習慣をつけられるようにします。

毎日の課題(デイリーワーク)と週末課題(ウイークリーワーク)によって、一定量の学習時間を確保して、毎日復習をし、必ず提出する習慣をつける。

③将来の夢や自己有用感を持たせる工夫をします。日常生活で規範意識を大切にして、継続して取り組んだ努力が自分を高めることを実感させるようにします。

〈保護者の皆様へのお願い〉

課題とその提出状況をテスト連絡票でご家庭にお知らせしています。提出の遅れも含め、お子様の家庭学習の達成度をご確認ください。決まった時間に勉強するなど家庭学習の習慣が身につくよう、励ましの声をかけてくださると子どもたちもがんばれると思います。スマホの使用や就寝時間については家庭でルールを決めていただき、お子様とのコミュニケーションを大切にさせていただきたく思います。